



「私の希望」

『先生の目標はなんですか？』
 そう職員室で聞かれた
 私は歩くのをやめて
 こう短い方の答えを言った
 『みんなと同じだ』と
 長い方の答えは

教員としての歩みと
 部活動顧問としての歩みは
 一つのようなものだったと
 40年近い時間を振り返る
 『バレーができますか？』
 と聞かれ

『やったことはないですが…』
 とスタートした
 生徒にパスを教えてもらった
 スパイクを教えてもらった
 そんなスタートだった
 大会で1勝したのは3年後
 3位になったのは7年後
 以後上位常連校になる
 バレーの顧問として顔が売れる
 七宝北男子を県ベスト8へ
 七宝北女子を海部地区の顔へ
 そんな私が迎えた最後の夏

目標は一つ
 私の希望は一つ
 決勝戦が終わる笛と同時に
 みんながこぶしをあげる
 表彰式で呼ばれる七宝北の名
 白坂さんが賞状をもらう
 江間さんが優勝旗をもらう
 12人一人一人に
 メダルをかけてもらう
 12人が一礼をする
 表彰式が終わる
 江間さんが私の前に来る
 その後ろをみんなが続く
 『先生、・・・』と言う
 私が教員生活最後の部活動
 最後の夏大会の優勝旗を握る
 令和初の優勝旗を握る
 昭和・平成・令和と走ってきた
 これで一つの時代を締めくくる
 それが私の長い方の答えだ
 気負う必要はない
 焦る必要もない
 私たちは2度頂点に輝いた
 この年度の顔だ
 自分たちのプレーを
 見せ付ければ結果は
 必ずついてくる
 これが私の希望だ